

川東人推協総会・記念講演

(六月二十二日)

編集部 島津



総会行事のあと、記念講演として、落語家の三遊亭楽団治さんの講演と落語がありました。

講演では、大切なこととして

「人権の基本は人と人の違いを認め合うこと。自分の考えが正しいと思いがちである。また、青少年の対象が以前は六歳からだったが、子どもの虐待等、深刻な問題が出てきて、現在は0歳から十八歳になっている。そして、地域、学校、家庭の三つがトライアングルでつながりを持つことが大事で、笑顔で接すること、声かけすることが大切である。物事の見方を変えることは大事。」

というものを、具体的な絵を交えてお話しくださいました。落語では、古典落語「子はかすがい」を楽しく聴くことができました。



ソフトバレーボール大会

体育振興会 会長 野々村良

ソフトバレーボール大会を六月十六日、さくら体育館で開催しました。

町民の皆様がスポーツを通じて親睦を深め、子どもから大人まで一緒に楽しみながら体を動かすことで、少しでも健康増進に役立てればとの思いで、体振委員一同、大会に向けて企画・準備をしてきました。大会当日は、ご来賓の方々にご臨席賜り、各区選手や多くの観客の皆様にご参加頂き、盛大に開催できましたことを厚くお礼申し上げます。

和やかなムードの中で、予定通りリーグ戦を始めることが出来ました。「ワン、ツウ！」の掛け声やため息、笑い声と共に応援の拍手が会場を包み、各チームのはつらつとしたプレーが繰り広げられました。熱戦の結果、江島里区が優勝、中区が準優勝となりました。

さて、次は、千歳町の一大イベント町民大運動会を九月二十九日に開催いたします。

老若男女問わず、多くの町民の皆様のご参加、ご声援を賜りますようお願いいたします。



子ども会 「ふれあいボウリング大会」

子ども会 会長 西垣 久美恵



八月四日に千歳町子ども会「親子ふれあい事業ボウリング大会」を行いました。当日は子ども四十五名、大人二十名と多数参加いただきました。ありがとうございました。

アルプラザボウルに集合してもらい、千歳町青少年育成協議会から清水易さんにお越しいただいての大会となり、幼児・低学年・中学年・高学年・一般の部に分かれて、それぞれスタートしました。

子どもたちは同級生同士のチームで、和気あいあいと歓声を上げながらとても楽しんでる様子でした。大人も一投一投に歓声を上げながら汗を流しました。

ゲーム終了後の表彰式では、上位入賞にびっくりしていた子、自信があったのに上位に入れなかった子などそれぞれでしたが、充実した半日を過ごせました。

今後とも千歳町子ども会の活動にご支援を賜りますようお願い致します。

令和元年度ボウリング大会の入賞者は次の通りです。(敬称略)

- 低学年の部
 - ①廣瀬 颯 ②野々村 颯真 ③久保優月
- 中学年の部
 - ①森川翔世 ②安藤千秋 ③小川翔正
- 高学年の部
 - ①野々村結奈
 - ②塩谷日香
 - ③西垣紗由美
- 一般の部
 - ①清水 易
 - ②安藤恵利奈
 - ③野々村寛江



丹波七福神宝船まつり

今年も開催します

実行委員会事務局 島津

千歳町では、平成五年に、亀岡青年会議所、府民祭典中部地域実行委員会、亀岡市、生涯学習かめおか財団との共催で「丹波七福神フェスティバル」を開催したことを契機に、以来「ちとせはでっかい宝船」を合言葉に、これまで町民の協力、交流の場として「宝船まつり」を二十五回開催してきました。

今年度は、これまでの経験や成果を活かしながら「個性豊かな地域づくりの推進」をコンセプトに、「わが町千歳」の水や景観などの自然環境、史跡、文化、伝統などを活かしながら、町民相互のコミュニケーションの輪がさらに広がり、互いのつながりがより密になる場とすることを目的に「丹波七福神宝船まつり二〇一九」を開催します。

七谷川野外活動センターを会場に、十一月十日(日)午前十時から午後三時の日程で実施します。

特に今年度は、町民参加型で、町民のコミュニケーションの輪を広げることが目的にしています。町内どこからでも乗れるシャトルバスも運行されます。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

日時…十一月十日(日)

午前十時から午後三時

場所…七谷川野外活動センター

平和祭の行事

亀岡大踊り大会・花火大会

自治会長 廣瀬 義直



平和と都市宣言をしている亀岡市の夏の恒例行事に、千歳町も自治会として参加、協力しました。六日の亀岡大踊り大会、七日には西山の平和塔前で平和記念式典、そして山の日(祝日)開催となった保津川市民花火大会です。花火大会のワンコイン募金や翌日早朝の清掃活動には、多くの方のご協力がありました。

大踊り大会には写真のように、毘沙門区と国分区分から代表参加していただきました。盛り上がりつつありました。「来年はコンテストにも参加できたらいいかも」との声がありました。

八月二十二日には亀岡市から中学生二十三名が「ヒロシマに学ぶ平和の旅」として広島市の平和公園を訪れたのですが、「ちとせさわやか健康センター」の



メンバーが折られた三千羽の折鶴も参加した中学生に託されました。亀岡川東学園からも四名が参加されました。



(市長室にて桂川市長と)

たくさんの高齢者が参加

敬老会を開催

自治会長 廣瀬 義直

令和元年度の千歳町敬老会。会場の溪山閣大広間に満席状態の参加者で、記憶に残る楽しい一日となりました。

本町の最高齢者 廣瀬英一様(百三歳)、百寿を迎えられる西田初枝様、米寿の廣瀬和子様、そして、出席者の中の最高齢者として廣瀬はつみ様(九十八歳)の四



名に自治会からささやかな御祝品を贈りました。

第二部では、演歌歌手の湊知子さんの歌謡ショー、代表八名のカラオケでの熱唱の後、「お楽しみ福引会」でお開きとなりました。

「良かった」「楽しかった」「来年も来たい」など嬉しい声をいただきました。

ご来賓、役員の皆様、そして歌手の湊さん、溪山閣のスタッフの皆様、大変お世話になりました。有難うございました。

上段写

真は、桂川孝裕市長の御祝の言葉

右は、森川幸男さんの「おふくろさん」の熱唱

下は、盛り上がった湊知子歌謡ショーの一幕

